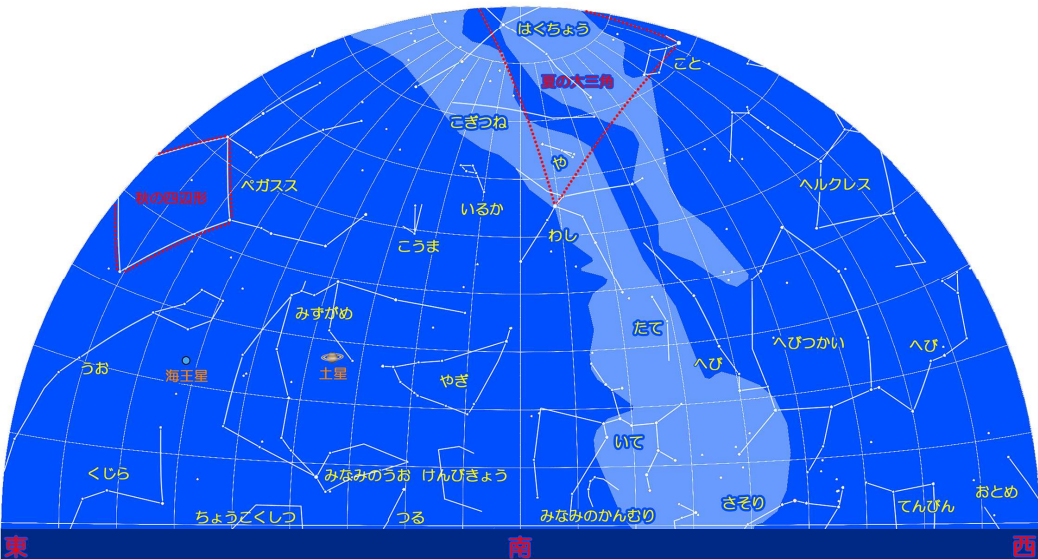




銀河の森天文台 2023年9月みどころ天体情報

9月の星空(15日 20:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M15(球状星団)



秋を代表する球状星団で、ちょうどペガスス座の鼻先に位置しています。明るく、非常に密集した球状星団で、望遠鏡では星が密集した様子を観察することができます。M15は変光星を多く含むことが知られており、今までに100個以上見つかっています。また、球状星団としては初めて、内部に惑星状星雲が見つかっています。

距離：約3万3600光年

イベント・天文現象

9月

- ~3(日) 土星と夏の天体観望会
- 6(水) 水星が内合
- 19(火) 海王星が衝、金星が最大光度
- 21(木) アンタレス食
- 22(金) 月面X、水星が西方最大離角
- 23(土) 秋分
- 28(木)、29(金) 名月観望会
- 29(金) 中秋の名月

10月

- 4(水)~15(日) 木星・土星と秋の天体観望会
- 20(金) 水星が外合
- 24(火) 金星が西方最大離角
- 25(水)~29(日) ハロウィーンナイト観望会
- 27(金) 後の月(十三夜)
- 29(日) 部分月食

月

	出	没
7日	● 下弦 21:42	13:20
15日	● 新月 04:46	17:54
23日	● 上弦 13:40	22:00
29日	● 満月 17:12	04:37

天文台から月を見ることができるのは1~3日頃と20~30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

M31(銀河)

有名なアンドロメダ銀河です。肉眼でも見ることができるほど明るく、大きな銀河です。りくり望遠鏡では視野からはみ出してしまっているので、全体を見るのであれば、双眼鏡を使うのが良いでしょう。

距離：約230万光年

アキルド(重星)

カシオペア座のW形の星並びに寄り添うように輝いている二重星です。

黄色い3.5等星と赤色の7.5等星の暖色系の美しいペアです。

距離：約19.4光年

土星

見事な環を持つことで人気の土星が見頃を迎えています。

地球から見た土星の傾きが小さくなり、環がだいぶ細く見えるようになりました。

太陽からの距離：約14億3000万km

NGC7009(惑星状星雲)

みずがめ座に位置する惑星状星雲で、その形が真横から見た土星に似ていることから「土星状星雲」と呼ばれています。不思議な形が魅力的です。

距離：約5000光年

その他おすすめ

- M2(球状星団)
- M27(惑星状星雲)
- M57(惑星状星雲)
- M71(球状星団)
- NGC6543(惑星状星雲)
- NGC7331(銀河)
- NGC7662(惑星状星雲)
- ガーネットスター(恒星)
- アルマク(重星)

開館情報

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間

- 14:00~22:30 (4月~9月)
- 13:00~21:30 (10月~3月)

休館日